

科目名		人間工学実習	
科目責任者	榎原毅	(人間工学 教授)	
担当者	藤原広明	(人間工学 准教授)	
開講時期:	2～4年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 90 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>ヒトを対象とした研究を行う場合には、国および大学等の制定したガイドラインに従って、十分な倫理的配慮に基づいた研究計画を立てることができる。実験動物を用いた研究を行う場合にも同様に、動物実験の適正な実施に向けたガイドラインに従って、十分な倫理的配慮に基づいた研究計画を立てることができる。人間工学的、睡眠生理学的、また時間生物学的な課題に対して、どのように科学的な解決を図るのかというプロセスを学ぶ。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 研究課題について、倫理委員会あるいは動物実験委員会への申請書類を作成することができる。</li> <li>2) 研究課題について、現在までに明らかになっていることなどについて文献的調査ができる。</li> <li>3) 研究課題を解決するための、実験計画を策定することができる。</li> <li>4) 研究課題について、解決するための実験手法を決定することができる。</li> <li>5) 実験手法について、必要な機器の操作について習熟することができる。</li> <li>6) 実験に必要なソフトウェアのプログラミングができる。</li> <li>7) 安定した実験結果を得るために、実験条件等の調整ができる。</li> <li>8) 実験結果の解釈に必要な統計的手法を用いることができる。</li> <li>9) 研究成果をまとめ、発表することができる。</li> <li>10) 研究結果から導かれる結論、研究の問題点などについて議論することができる。</li> <li>11) 研究課題について、今後はどのように取り組むべきかについて議論することができる。</li> </ol>			
● 評価方法	実習における実験の取り組み姿勢50%、成果のまとめの内容等50%で評価する。		
● 参考文献	実習の中で必要に応じ紹介する。		